

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



土浦母親大会（12/7）に参加しよう

‘03つちうら母親大会が12月7日神立コミュニティーセンターで開催されます。第2分科会「平和へのメッセージ」は平和の会が担当します。

この分科会はビデオ「イラク戦争の真実」を観た後、中村恵一さんのお話「人間魚雷“回天”的体験について — 戦争で平和は得られない —」、その他「イラクへの自衛隊派遣」「平和憲法をどう守るか」などの話題で話し合われる予定です。平和はみんなで守るもの。みんなで話し合いに参加しましょう。

午前中は第1分科会「ママの手だいすき」第3分科会「私たちのまちづくり」があり、午後はつくば大教授生井兵治氏の講演「だいこんだって恋をする」がおこなわれます。

イラクへの自衛隊派遣に反対する陳情書提出

土浦平和の会、新婦人士浦支部、平和を求める土浦市民連絡会は、12月の土浦市議会に対して「イラクへの自衛隊派遣に反対」の同趣旨の陳情書を提出することを申し合わせ、それぞれ12月1日議会事務局に提出しました。（P2）

12月議会で採択されれば、小泉首相、石破防衛庁長官、衆参両院議長あての「意見書」を提出することになります。

11月29日には日本大使館の職員2人が銃撃され殉職する痛ましい事件が起こりました。イラクでは米英軍だけでなく、米軍に協力しているイタリア、スペインに対するテロがあり、自衛隊の派遣を決めた日本に対するテロは明らかに日本が狙われていることを示しています。

自衛隊が派遣される地域が即戦闘地域になる状況の下で、自衛隊は何を目的で派遣されるのでしょうか。「戦争はしない」「戦闘地域には派遣しない」という「イラク特措法」のたてまえはもう成り立たなくなっているのです。小泉首相は「イラク特措法」の趣旨に反してまでも派遣にこだわるつもりなのでしょうか。

平和ワイン（赤・白辛口）1本 1,500円

世界ワインコンテスト（フランス）で銀賞に輝いたワインです 今年の出来は最高